

担い手と農人をつなぐ

竜王町をいちごの町に

竜王町農業委員会だより

編集・発行
竜王町農業委員会
TEL：58-3712

私がいちごの栽培を取り組み始めてから早いもので9年目をむかえようとしています。

この9年間で竜王町のいちごの栽培面積はどんどん増えて倍以上になり滋賀県下でも有数のいちご産地となりつつあります。

いちご栽培を始めた当初は自分の事で精一杯で周りも見えずただがむしゃらに日々を過ごしていました。年々増えるライバルにも負けまいと意地になっていた所もあったかと思えます。しかし年月が経つにつれて周りを見返してみると沢山の人の助けられ生かされている事にあらためて気付かされました。

20年前に農業を生業とし始めた時はそれなりに野心もありましたが災害などを経験し沢山の人の手に助けてもらいました。今は感謝の気持ちを忘れないように精進していきたいです。そして新たにいちご栽培を始め

今、私の目標は竜王町のいちごが県外でも有名になる事です。私が今栽培している善光寺川河川敷ではこの2年で3つのいちご園が増えて賑わってきそうです。竜王インターも近い、竜王の玄関口として美味しいいちごを作る事は大変意味のある事だと思います。このいちごの面積の急増をチャンスと捉えて共に成長していきたいです。

まだまだ自分の事も出来ずに周りに助けてもらってばかりですが当園のいちごのロゴマークに小さく記した「Danke」(オランダ語で感謝するの意味)を忘れずに人生を送りたいです。



竜王町貸貸料情報

令和5年1月から令和5年12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10aあたり)は、以下のとおりとなっております。

令和6年1月10日					竜王町農業委員会
	平均額	最高額	最低額	データ数	備考
田	6,300円	10,000円	2,000円	201筆	
畑	5,300円	7,200円	5,000円	17筆	※令和5年は畑の賃貸借の件数が少なかったため令和4年の情報を記載しています。
樹園地	10,700円	17,000円	5,000円	27筆	
【参考】使用貸借(無償で使用する契約)				64筆	

◆注意事項

- ※1 農地法第52条の規定に基づき、農地の賃貸借の際の目安としていただくため、情報提供するものです。
- ※2 実際の賃借料は、耕作条件等を勘案し、当事者間で話し合いの上決定してください。
- ※3 平均額の算定については、データの平均値±(平均値×70%)を超えるものを除いたデータを対象としています。
- ※4 この情報の作成にあたり、賃借料が物納支給のものは対象外としています。
- ※5 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としています。

きらりファーマー

こんにちは 「やまのうえレディーズ」です

山之上レディーズ

果樹狩りやさまざまな農業体験ができ、多くの家族連れや観光客で賑わう「アグリパーク竜王」が平成8年に開設されました。

その2年後、山之上の農産物を活用した特産加工品の製造、販売を行い、女性が地域の活性化に貢献することを目的に「山之上レディーズ」が発足しました。現在の会員数は、16名。アグリパークからの業務委託で、各種のパッケージングを行っています。

中でも、黒大豆をきな粉にした「揚げパン」は一番人気です。特産物のいちごやぶどう、さつまいも等を利用してのパンも季節を彩っています。「次はどんなパンがいいかな」お客様の喜ぶ顔を想像しながら新商品開発に努めています。

商品「竜のコパコ」は、イチゴや梨等を使って加工したペーストで、パンに塗ったり隠し味として活用されたりしています。

約3年前の「アグリパーク」リニューアルオープンを機に「物産」を販売する事になりました。竜王産の旬の食材を使い、手作り感や愛情たっぷり、おいしさ満載の惣菜とな



あとがき

今期の農業委員会は各集落での地域計画策定に向けた出し手、受け手の意向を反映した目標地図の素案作成という大きな役割を担っています。集落によって進捗状況は異なりますが、地域の農業を守りつつ、次世代に受け継いでもらうためにも、話し合いが円滑に進むよう推進委員、農業委員が推進役として引き続き活動に参画していきたいと考えています。

また、女性委員も4名となり、昨年は近江米の新品種「きらみずき」の試食会の活動等を行うことができました。今後も次世代を担う子ども達に、農と食の大切さを知ってもらう活動に力を入れて参りたいと考えています。

昨年は猛暑で農産物の収量、品質が悪く12月中旬にヒマワリが咲いたりと異常な天候が続いています。農業を取り巻く環境は日々変化していますが、様々な課題に対応しながら努力して参りますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願い致します。

編集委員

久田 順子 井口 和人
勝見 太一 松林 八好
中島美佐枝 諸田 友美
小出 豊 松瀬 伊

令和5年度 農業委員会活動報告

●農地パトロール（利用状況調査）の実施

農業委員会では、優良農地の確保および遊休農地の把握と解消等、農地の有効利用促進に向けて、毎年町内の農地を対象に利用状況（耕作中・保全管理・遊休化等）の調査を行っております。

昨年度までは紙地図等を使用し調査を実施していましたが、今年度からはタブレット端末を活用し調査の効率化等に努めました。今後も引き続き農地の有効利用の促進に向けて取り組んで参ります。



●町に対し意見書および要望書を提出しました

12月12日、竜王町に対し「竜王町農地等の利用の最適化の推進に関する意見書」および「竜王町農業施策等に関する要望書」を提出しました。

「竜王町農地等の利用の最適化の推進に関する意見書」

- 1 担い手への農地利用の集積・集約化について
 - (1) 認定農業者等担い手の確保・育成
 - (2) 担い手への支援
 - (3) 地域計画
- 2 遊休農地の解消について
- 3 新規参入の促進について
- 4 農地の適正利用について
 - (1) 違反転用の防止について
 - (2) 下限面積要件の廃止に伴う対応について

「竜王町農業施策等に関する要望書」

- 1 自然災害被害等への支援について
- 2 農業生産基盤の整備と保全について
- 3 有害鳥獣対策について
- 4 女性農業委員の活動支援について
- 5 地域計画策定に係る事務費の補助について
- 6 竜王町農業振興ビジョンの推進に係る当委員会との連携強化について
- 7 その他



意見書・要望書の内容については
下記 QR コードを読み取ってください。

〈意見書〉



〈要望書〉



●たんぼのご推進事業

毎年、両小学校で、食育活動の一環として「農業体験」が行われています。

5月には田植え、9月には稲刈りが行われ、農業委員会もたんぼのご推進会議の一員として参加し、児童に対して田植え、稲刈り体験の指導等を行いました。

また、秋から冬にかけて、児童の皆さんが収穫したお米の試食や農業にまつわる発表などを行う感謝祭が開催され、招待いただきました。



●女性委員の活動

4月15日に食育推進活動として「Let's たけのご掘りとCooking」を開催しました。

当日は雨のため、たけのご掘りは中止となりましたが竜王町産たけのこを使った料理教室を実施し総勢20名の方に参加いただきました。



●地域計画

9月以降、各集落において農地の所有者、耕作者等に向けた地域計画説明会が開催され、策定に向けた話し合いが進んでいます。また、11月27日から30日にかけて町農業振興課による中間確認が実施され、令和7年度中に地域計画が策定できるよう集落ごとの進捗や課題等を確認が行われました。推進委員および農業委員は地域計画策定の推進役として各集落での話し合い、中間確認等様々な活動に参画しています。



竜王町における「地域計画」の取組状況については右記 QR コードから御確認いただけます。



12月9日にJAグリーン近江竜王営農振興センターで開催されたふれあい感謝祭に女性農業委員が参加し、米の消費拡大に係る活動として近江米の新品種「きらみずき」の試食および試供品の配布を行いました。また、チラシ等の配布により農業委員会活動等についての広報を行いました。